

2024 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科

眼科学講座

研究責任者： 上野 真治

皆様の試料・情報を利用させていただき、下記の研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない方は、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

臨床研究名称 眼科的検査と全身データについて
岩木健康増進プロジェクトと他施設健診データの比較
(愛知健康増進財団との比較)

研究の目的

光干渉断層計 (Optical Coherence Tomography; OCT) 検査は、一般眼科診療において現在では欠かすことのできない検査であり、全国的に検査がおこなわれています。一方で、健常者における採血など全身データと OCT 検査の相関を研究した報告は少ないです。

さらに近年、従来のものと異なり、偏光感受型 OCT 検査 (Polarization-Sensitive OCT; PS-OCT) が開発され、従来の OCT 検査では不可能であったメラニン色素等の測定を行うことが可能となりました。これまで PS-OCT を健康診断で測定した結果は少なく、また全身データと PS-OCT で解析できる所見、網膜病変やメラニン顆粒について眼軸検査や採血等のデータを相関させた報告はみられませんでした。

今回、PS-OCT を用いて撮像された、岩木プロジェクト健診 (以下、岩木健診) 受診者の光干渉断層計検査結果および眼軸検査をもとに、住民データにおける身長や体重、各種採血検査などの全身的検査結果、喫煙等の生活習慣といった一般状態項目を網羅的に解析、対比することで、一般的な健診項目に相関があるかを探索します。

さらに名古屋大学眼科が愛知健康増進財団と行っている職業健診より眼科的検査 (OCT、眼軸や視力等) と全身データを提供いただき、都市部と地方における眼科的所見の差や眼科疾患の有病率を比較検討します。全身データの違いからも眼科疾患との関連を示唆できるものはないか検討することができます。

研究実施期間 実施許可日～2028 年 7 月 31 日

対象となる方 2024 年の岩木健診で PS-OCT を撮像した全参加者

利用させていただきたい試料・情報について

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2021-166-3、2023-007-1）」「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認番号：2024-191-2)」において2022～2024 年に取得された以下のデータを研究責任者である上野真治の責任の下、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、
PersonalID、個人記録票、DX システム出力データ、体組成、四肢血圧、健康調査票・別冊アンケート、認知機能検査、血液・尿、SF-36、FFQ、お薬手帳、眼軸長（2024 年のみ）、眼底 OCT（2024 年のみ）

なお、本研究で利用する情報は、先行研究で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木健診データベースに登録された情報です。
研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

外部への試料・情報の提供

外部への提供の予定はありません

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。研究への利用に同意いただけない場合には、「**情報利用提供停止願い**」をご提出ください。参加者／その代理人の方から、試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は、その方の試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科 眼科学講座 上野 真治 uenos@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205